

石灰窒素ペルカ®の ジャンボタニシへの用例 エブロデルタ (スペイン)

M. Römer

03/2020

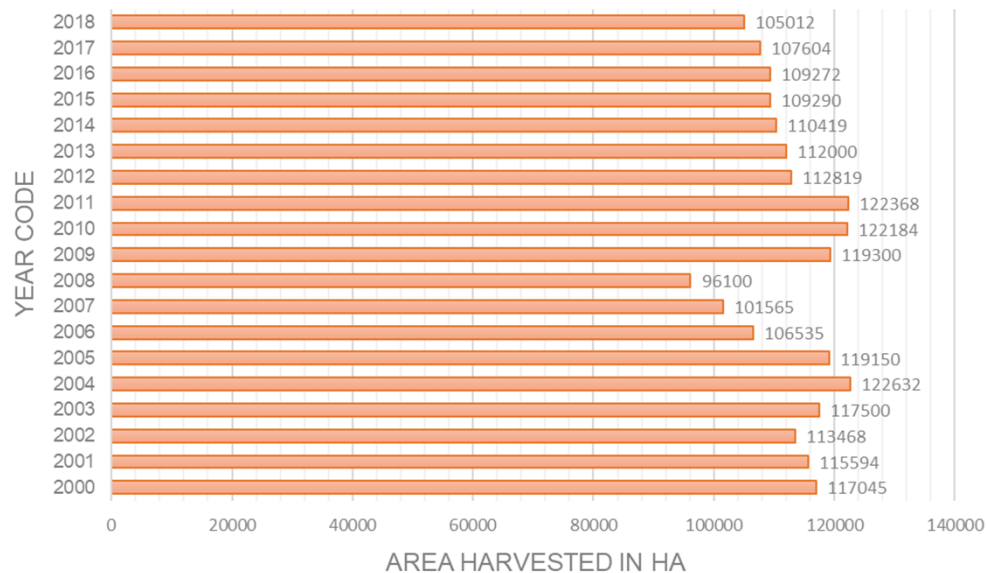


ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農業取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

スペインの稲作

出典: National & nationwide geographic Rice Areas in Spain

Area harvested (ha) by FAO database 2020



スペインの主な稲作地帯:

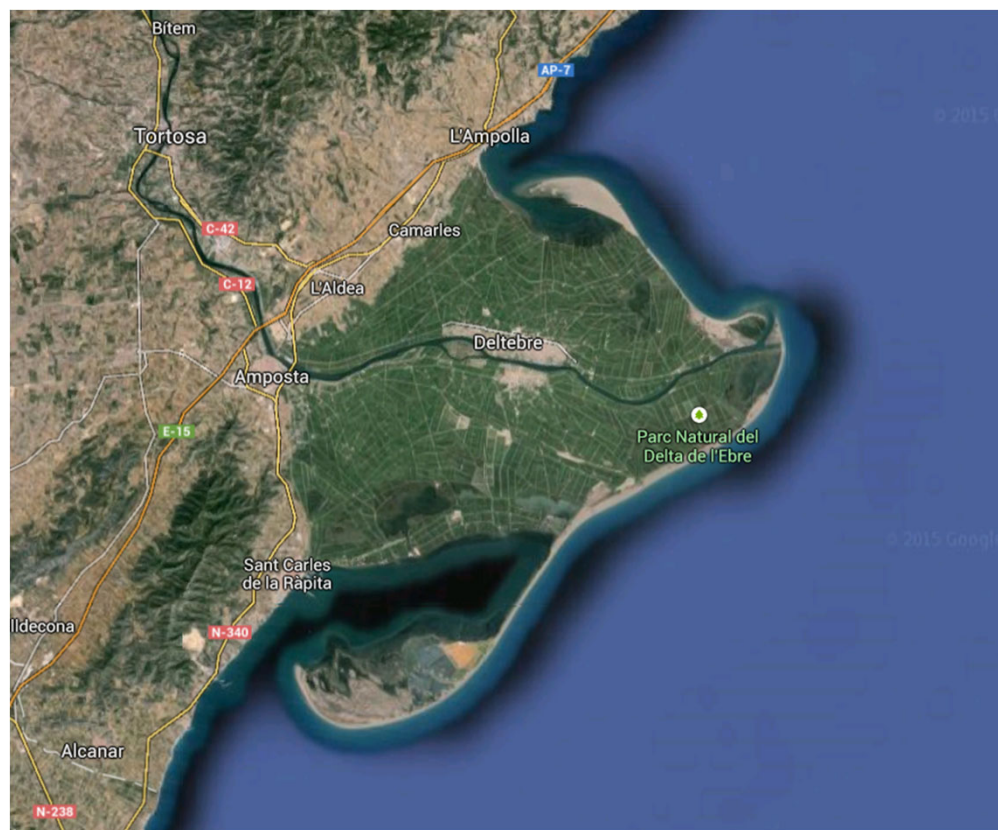
- エブロデルタ: 23.000 ha
- セビリア: 40.000 ha
- エストレマドゥーラ: 20.000 ha
- バレンシア: 15.000 ha

出典: MAGRAMA statistics 2018

ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農業取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

スペインの稲作

エブロデルタの稲作



稲作付面積: 23.000 ha

状況: 殺虫剤の使用減少に伴い、ジャンボタニシによる被害が約 9.500 ha に及び急速に拡大している。

Fußzeile

ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農薬取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

スペインの稲作

対象生物: *Pomacea insularum*



ジャンボタニシの成虫と卵塊



Figure 3. Rice Apple Snail's damage distribution in Ebro Delta, Spain, 2016. (Source: Google maps, Accessed 12 December 2016).

出典: The Rice Apple Snail in Spain: a review Ravindra C. Joshi (2017)

https://taa.org.uk/wp-content/uploads/2018/10/IPC_MarApr17_Rice_Apple_Snail.pdf

出典: Catalá, M. (IRTA, 2014)

Evaluation of the efficacy of calcium cyanamide to control apple snail

Author: Catalá, M. del Mar

Institution: IRTA – Instituto de Investigación y Tecnología Agroalimentaria

ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農薬取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

スペインの稲作



石灰窒素ペルカ® - *Pomacea insularum*に対する効果

試験方法:

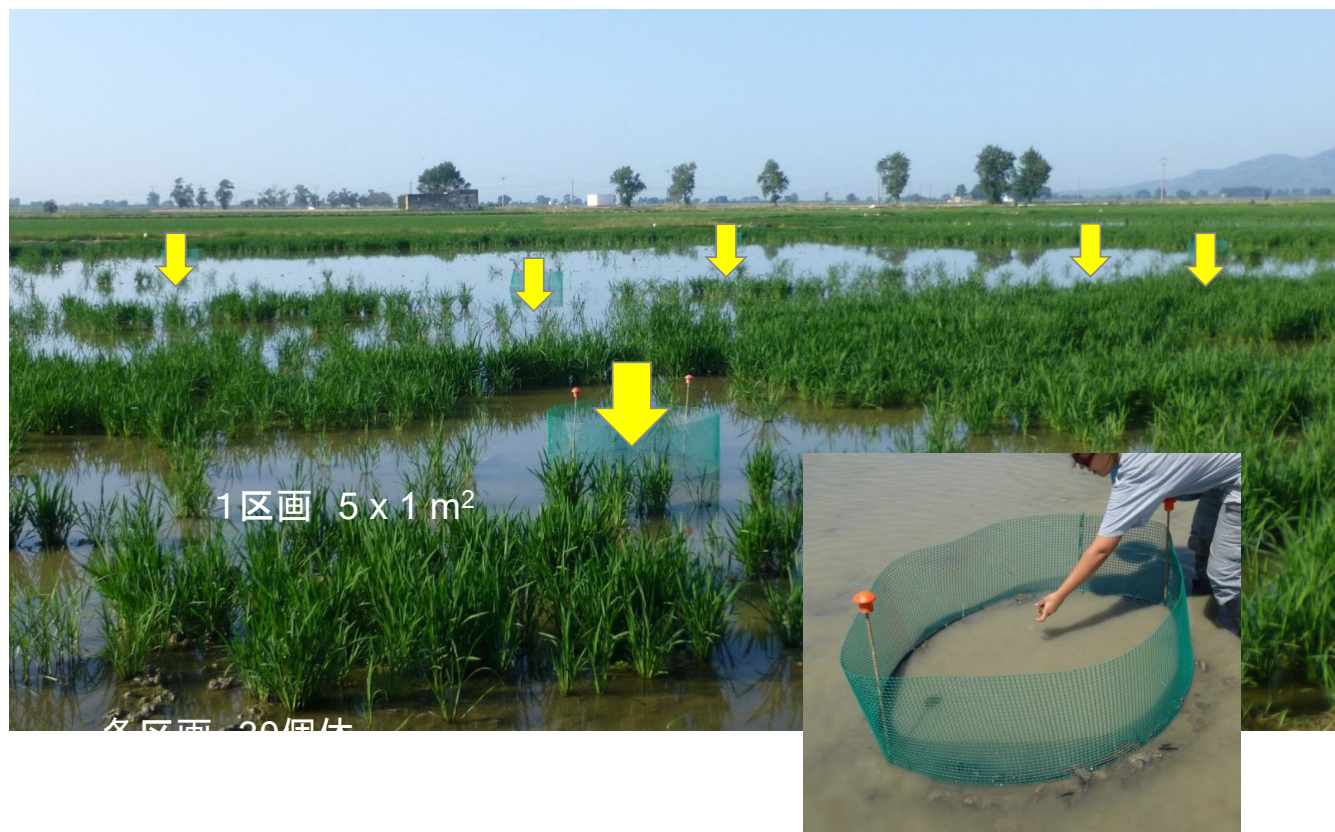
ランダムに区画を取る。(繰り返し3回)

施肥量:

- (1) コントロール(無施肥)
- (2) 10 kg/10a
- (3) 20 kg/10a
- (4) 40 kg/10a

施肥時期:

播種 3、6 及び 12 日前
5-10 cm 灌水した水田



出典: Catalá, M. (IRTA, 2014)

Evaluation of the efficacy of calcium cyanamide to control apple snail

Author: Catalá, M. del Mar

Institution: IRTA – Instituto de Investigación y Tecnología Agroalimentaria

ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農業取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

スペインの稲作

石灰窒素ペルカ® - *Pomacea insularum*に対する効果

評価方法:

個体を3種類の大きさに分け、
大きさ別に色分けする。

各区画の個体数:

< 30 mm	10個体
30-45 mm	10個体
> 45 mm	10個体

出典: Catalá, M. (IRTA, 2014)

Evaluation of the efficacy of calcium cyanamide to control apple snail

Author: Catalá, M. del Mar

Institution: IRTA – Instituto de Investigación y Tecnología Agroalimentaria



ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農薬取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

スペインの稲作

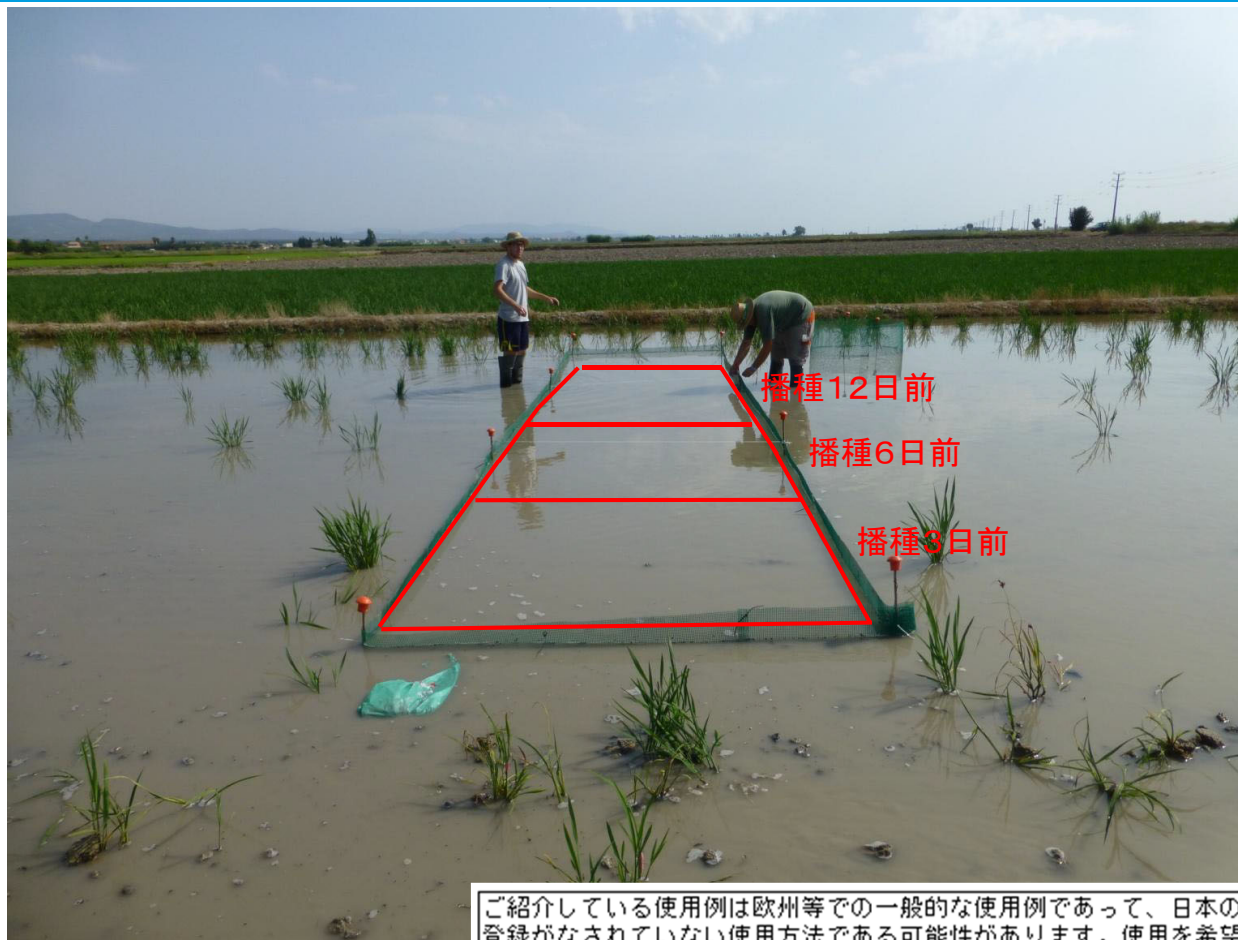


石灰窒素ペルカ® - *Pomacea insularum*に対する効果

評価方法:

石灰窒素の3種類の施肥時期による稲の発芽への影響を比較した。

- 播種 12 日前
- 播種 6 日前
- 播種 3 日前



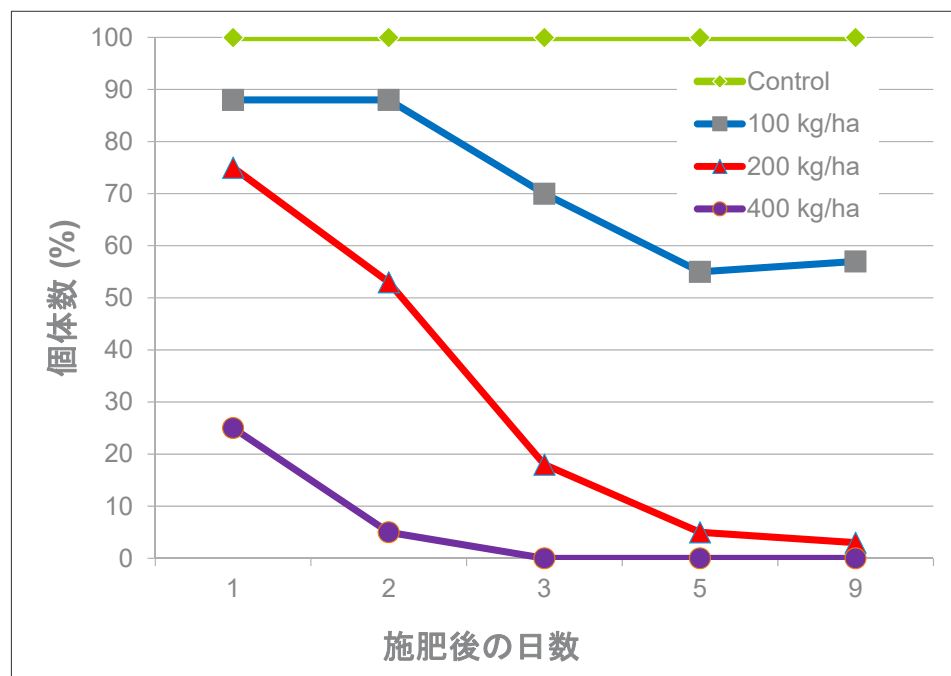
ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農業取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

スペインの稲作

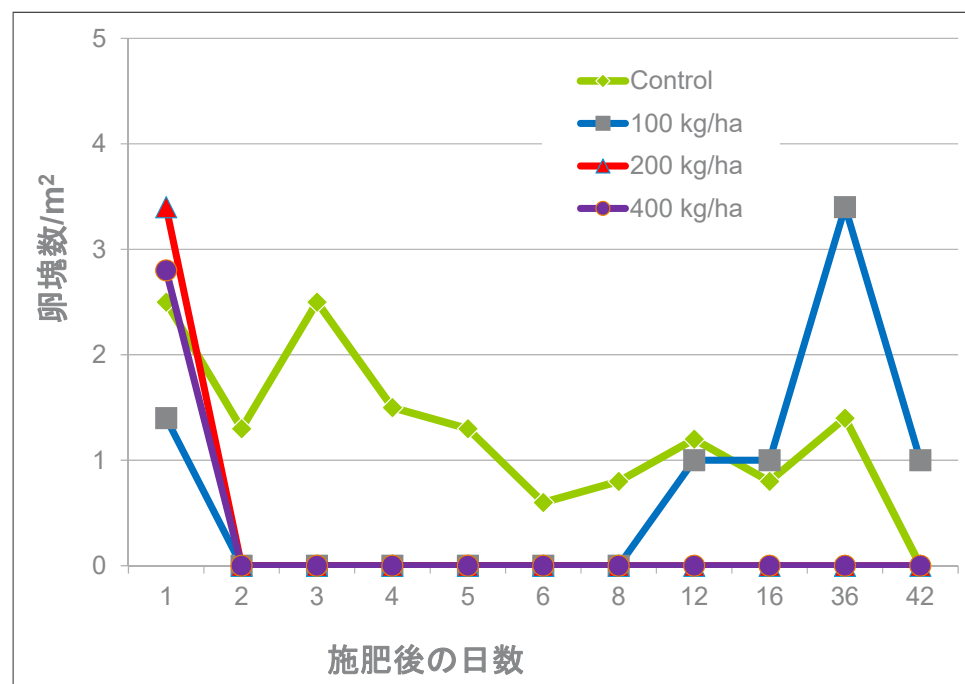


石灰窒素ペルカ® - *Pomacea insularum*に対する効果

(1) 石灰窒素施肥後のジャンボタニシの個体数



(2) 石灰窒素施肥後のジャンボタニシの卵塊数



出典: Catalá, M. (IRTA, 2014)

Evaluation of the efficacy of calcium cyanamide to control apple snail

Author: Catalá, M. del Mar

Institution: IRTA – Instituto de Investigación y Tecnología Agroalimentaria

ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農業取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

RICE PRODUCTION IN SPAIN



石灰窒素ペルカ® - *Pomacea insularum*に対する効果

石灰窒素 10 kg/h10a 肥後の1 m² あたりの個体数
初期個体数 10 個体 /m² (各区画)

個体の サイズ	施肥後の日数				
	1	2	3	5	9
> 45 mm	6,6	7,0	5,6	4,0	4,2
30-45 mm	9,8	9,4	6,8	5,4	5,2
< 30 mm	9,6	9,6	8,4	7,4	7,8

出典: Catalá, M. (IRTA, 2014)

Evaluation of the efficacy of calcium cyanamide to control apple snail

Author: Catalá, M. del Mar

Institution: IRTA – Instituto de Investigación y Tecnología Agroalimentaria

ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農薬取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

スペインの稲作

石灰窒素ペルカ® - *Pomacea insularum*に対する効果



石灰窒素の稲への影響の評価 施肥と播種の待期期間



播種当日施肥



播種 6日前施肥



播種 12日前施肥

ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農薬取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。

結論

1. 石灰窒素を水稻に対して40 kg/10a 施肥した場合、施肥3日後にはジャンボタニシを100%減少させました。
2. 20 kg/h10 施肥した場合、施肥5日後にはジャンボタニシを97%減少させました。
3. 10 kg/10a 施肥した場合、施肥5日後にはジャンボタニシを44%減少させました。
4. 播種6日前の施肥では、稲の発芽に影響はみられませんでした。

ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農薬取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。



VIELEN DANK FÜR
IHRE AUFMERKSAMKEIT!

ご紹介している使用例は欧州等での一般的な使用例であって、日本の農薬取締法上の登録がなされていない使用方法である可能性があります。使用を希望される場合、予め、当該法の登録がなされている使用方法に該当するかご確認いただき、もし該当しない場合には当該使用方法登録後でなければ使用できない旨ご注意ください。